

広 報

五 石

<http://www.town.gonohe.aomori.jp>

五戸でスマス X'mas

12月23日(土) 14:00～ 中心商店街

Towns イルミネーション'06

飾り付け期間12月1日(金)～1月7日(日)



「大物つかまえたよ！」

倉石北部地区で

“^{つか}鮭の掴み捕りと倉石牛祭り”

◆主な内容◆

- | | | | |
|------------------|----|-----------------------|---|
| ・五戸町の財政状況 | ②③ | ・五戸総合病院 倉石中で看護体験教室 | ⑧ |
| ・第22回五戸町産業と文化まつり | ④⑤ | ・町職員募集 | ⑨ |
| ・五戸中とドームにAED導入 | ⑥ | ・成人式のご案内 | ⑨ |
| ・介護予防「お口の寝たきり」 | ⑦ | ・公共施設の年末年始休業 | ⑪ |
| ・「五戸でスマスX'mas」開催 | ⑦ | ・郷土探訪「古里の巨樹を訪ねて(※)倉石」 | ⑫ |

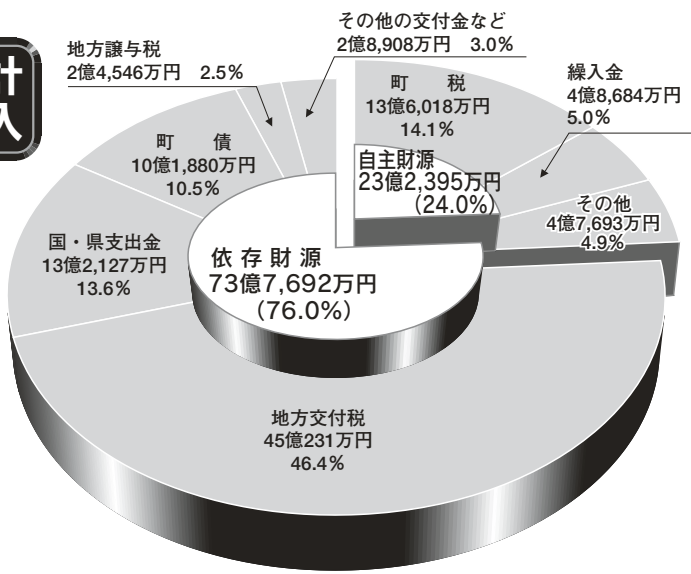
況

町条例により、平成18年度の財政状況を公表し、併せて平成17年度の決算の状況をお知らせします。
 平成18年度の一般会計予算は、9月30日現在で96億4,483万円で、予算の執行率は歳入で45.4%、歳出で45.1%となっています。
 平成17年度の一般会計決算状況は、歳入97億87万円、歳出95億4,781万円で、歳入歳出差し引き1億5,306万円の剰余金が生じました。この額から、翌年度へ繰り越すべき財源1,781万円を差し引いた実質収支額は、1億3,525万円の黒字となりました。
 それぞれの詳細については次のとおりです。

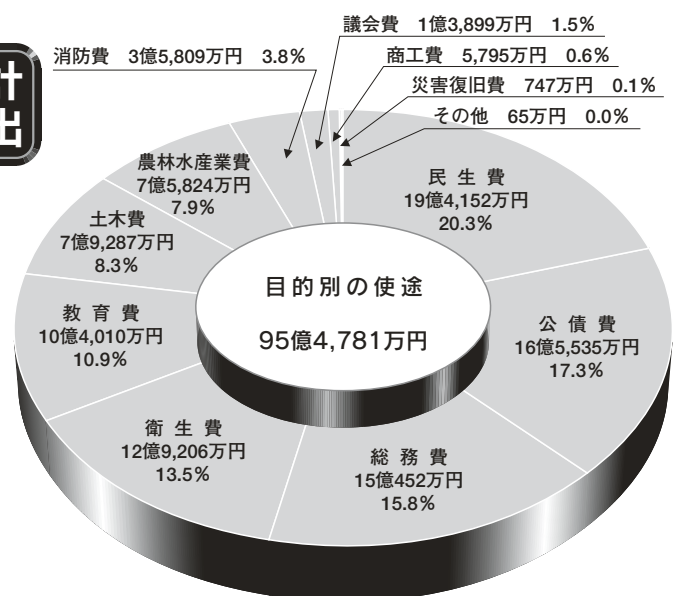
平成17年度決算状況

歳入合計	-	歳出合計	=	歳入歳出差引額
97億87万円		95億4,781万円		1億5,306万円

一般会計入



一般会計出



町民1人当たりが納めた町の税金

(1世帯当たりでは 196,928円)

固定資産税	34,341円
町民税	23,431円
町たばこ税	4,881円
軽自動車税	2,081円

町民1人当たりに使われた町のお金

(1世帯当たりでは 1,382,338円)

民生費	92,400円
公債費	78,781円
総務費	71,603円
衛生費	61,492円
教育費	49,500円
土木費	37,734円
農林水産業費	36,086円
消防費	17,042円
その他	9,760円

特別会計

	歳入	歳出
老人保健	23億9,102万円	23億8,815万円
国民健康保険	24億2,861万円	24億225万円
介護保険	18億7,647万円	17億8,060万円
下水道事業	5億7,142万円	5億6,328万円
農業集落排水処理施設事業	1億6,725万円	1億6,501万円
簡易水道事業	7,609万円	7,349万円
国民健康保険直診勘定	1億5,634万円	1億5,418万円
健診センター	3億8,714万円	3億6,520万円

病院事業会計

	収入	支出
収益的	29億718万円	28億2,998万円
資本的	1億7,860万円	2億4,879万円

※収益的収入・支出とは営業的な経費のこと。
 ※資本的収入・支出とは建物の建設費などのこと。

平成18年3月31日現在 人口21,012人 世帯数6,907世帯

町の財産(平成17年度末現在)

一般会計	国民健康保険特別会計	簡易水道事業特別会計
土地 11,788,409㎡	出資金 547万円	土地 16,035㎡
建物 117,224㎡	財政調整基金 2,065万円	建物 481㎡
有価証券、出資金、債権 13億874万円	高額療養費貸付基金 509万円	
財政調整基金 3億7,240万円		
減債基金 2億8,611万円	介護保険特別会計	国民健康保険直診勘定特別会計
土地開発基金(土地含) 4億1,399万円	介護保険給付準備基金 3,326万円	土地 7,504㎡
公共施設等整備基金 5,438万円		建物 775㎡
地域福祉基金 1,864万円	下水道事業特別会計	
その他の基金 2億8,322万円	下水道事業整備基金 1,985万円	
		健診センター特別会計
	農業集落排水処理施設事業特別会計	土地 669㎡
	土地 9,121㎡	建物 1,047㎡
	建物 1,092㎡	

五戸町の財政状

平成18年度予算状況
9月30日現在

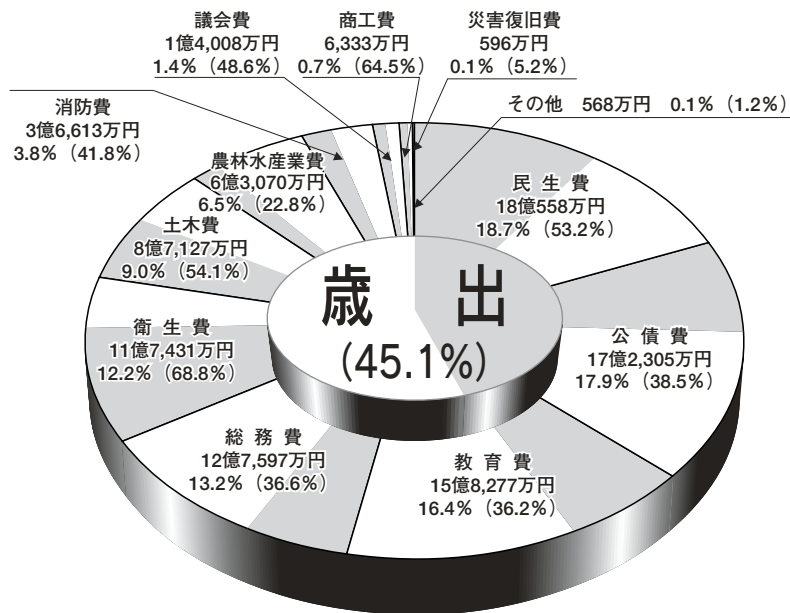
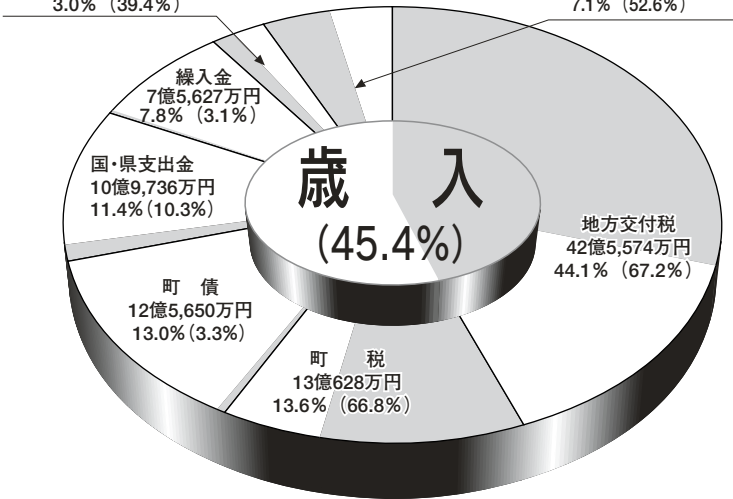
予算現額	
町民1人当たりが納める町の税金	62,522円 (1世帯当たりでは 189,178円)
町民1人当たりに使われる町のお金	461,630円 (1世帯当たりでは 1,396,789円)

特別会計	
老人保健	予算額 23億2,884万円
歳入	(43.3%)
歳出	(42.1%)
国民健康保険	予算額 26億2,605万円
歳入	(32.4%)
歳出	(37.8%)
介護保険	予算額 17億6,979万円
歳入	(60.4%)
歳出	(40.2%)
下水道事業	予算額 6億2,062万円
歳入	(33.5%)
歳出	(22.5%)
農業集落排水	予算額 1億301万円
歳入	(71.7%)
歳出	(36.8%)
簡易水道事業	予算額 8,768万円
歳入	(62.9%)
歳出	(40.4%)
国民健康保険直診勘定	予算額 1億4,791万円
歳入	(45.8%)
歳出	(46.4%)
住宅成用事業等	予算額 1億1,224万円
歳入	(50.3%)
歳出	(0.0%)

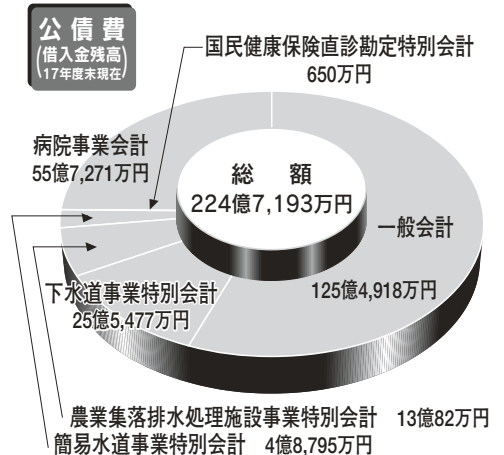
一般会計 ※()は予算執行率

歳入歳出予算額 96億4,483万円

地方譲与税 2億8,800万円 3.0% (39.4%) その他 6億8,468万円 7.1% (52.6%)



病院事業会計	
収益的	収入予算額 30億2,002万円 (49.4%)
	支出予算額 31億2,279万円 (42.6%)
資本的	収入予算額 1億8,739万円 (88.8%)
	支出予算額 2億6,009万円 (47.6%)



平成18年9月30日現在 人口20,893人 世帯数6,905世帯

実りの秋にあふれる活気

第22回五戸町産業と文化まつり



町立公民館で行われた小・中学校音楽会

第22回五戸町産業と文化まつりが11月3日から5日までの3日間にわたって開催され、延べ約1万2千人が来場しました。

産業まつり会場の五戸ドームでは商工大バザールのほか、菊花・盆栽展、漬け物の実演などが催されました。また、新鮮な秋野菜も販売され、買い物客で賑わいました。



シャモロック汁の試食には長蛇の列

文化まつり会場の町立公民館では、絵画や書道、手芸など町民の手作り作品が多数展示されました。大ホールでは3日、町内の小・中学校による音楽会が行われ、児童生徒が合唱や合奏などを



見事な菊の数々



手作り作品に見入る来場者

披露しました。4・5日は各種文化団体によるピアノ、大正琴、日本舞踊、よさこいソーランなどバラエティに富んだステージが繰り広げられました。

姉妹都市 韓国沃川郡訪問団が来町

オクチヨン

五戸町と姉妹都市を締結している韓国沃川郡からの訪問団が、11月2日から5日まで4日間の日程で五戸町を訪れました。

一行はパク・デヒョン副郡守をはじめ、郡議会議長や公務員ら18人。五戸総合病院やひばり野住宅団地など、保健・建設行政を視察しました。

また、4日には産業まつりにも参加。民族衣装チマチョゴリに身を包んでキムチ作り



産業まつりでキムチ作り講習会を行う訪問団一行

講習会を行い、町民と交流を深めました。

第9回 五戸地方農産物品評会

第9回五戸地方農産物品評会の褒賞授与式が11月5日、産業まつり会場の五戸ドームで行われました。

会場にずらりと並べられた農産物は、五戸町と新郷村の農家が丹精込めて育てた自慢の逸品。品質の高い農産物の数々に、多くの来場者が足を止めて見入っていました。

(各部門の入賞者を5ページで紹介しました。)



自慢の農産物がずらり



五戸町観光協会会長賞
「おまつり」
三浦 礼子



五戸町文化協会会長賞
「桜と雪と八幡宮」
古館 正彦

フォトコンテスト

わたしの好きな五戸町

入賞7作品を紹介(順不同、敬称略)



デーリー東北新聞社賞
「観音様もお花見」
古館 教子



五戸町商工会会長賞
「秋のおとずれ」
新井田 壽弘

まちづくりGIFive Door(赤坂喜美代表)では、昨年引き続き「わたしの好きな五戸町」をテーマにフォトコンテストを開催しました。町内の写真店主らが審査員を務め55点の応募の中から各賞を決定したほか、町民賞2作品は文化まつり会場での来場者投票によって選ばれました。同グループでは今後、入賞作品を町のピーアールに活用することとしています。



町民賞
「水面」
金澤 和子



町民賞
「浅水川コスモス街道」
小泉 布見子



東奥日報社賞
「牧場の春」
竹内 喜美子

花 き	一般野菜2		一般野菜1		果 樹		穀 物		水 稲		特産野菜		部門	等級																
	1等	優等	1等	優等	1等	優等	1等	優等	1等	優等	1等	優等																		
バラ (ストライク)	輪菊 (神馬)	丸いも	はくさい	きゅうり	ピーマン	にんじん	ごぼう	大根	ごぼう	ごぼう	ねぎ	大根	ねぎ	りんご (紅玉)	りんご (ふじ)	りんご (ゴールド)	りんご (ふじ)	りんご (王林)	大豆 (おおすず)	玄米 (ゆめあかり)	玄米 (ゆめあかり)	にんにく	ながいも (春掘)	ながいも (春掘)	ながいも (秋掘)	ながいも (秋掘)	にんにく	ながいも (春掘)	ながいも (秋掘)	品目
小沢 實光	小坂 敏	藤村 正勝	小笠原 義高	中里 兼一	中山 政弘	松尾 敏子	沢田 幸伸	三浦 弓美子	福山 義幸	三浦 良子	柳原 敦	鳥谷部 妙子	佐々木 たけ	山田 健一	浦屋 敷節男	三浦 良子	関口 泰隆	中村 利藏	北上 博子	石川 原揚一	鳥谷部 孝雄	田代 金徳	立花 光明	三浦 カヨ	類家 つえ	類家 秀子	勝山 薫	三浦 理男	類家 靖博	氏名
新郷	新郷	新郷	倉石	川内	川内	八戸 広域	川内	豊間 内	新郷	豊間 内	豊間 内	五戸 内	川内	五戸 内	倉石	八戸 広域	浅田	五戸	浅田	倉石	五戸	川内	倉石	豊間 内	マルケイ	マルケイ	五戸	八戸 広域	マルケイ	所属農協等

農産物品評会入賞者(優等・1等のみ、敬称略)

白神ライブコンサート



迫力のバチさばきを披露する白神メンバー

町立公民館で10月19日、開館25周年記念事業の一環として「白神ライブコンサート」が開催されました。

白神は、青森県出身の和楽器奏者・鳴海昭仁さんが中心となつて平成11年に結成。横笛や和太鼓などの和楽器にシンセサイザーなど洋楽器の音色が調和します。青森の自然をモチーフにした、時に荒々しく、時に優しい旋律で観客を魅了しました。

もしもの 心臓突然死に備え

急性心筋梗塞や不整脈などによつて起こる心臓突然死。多くの場合、心筋が小刻みに震えて全身に血液を送れない状態（Ⅱ心室細動）によつて数分のうちに死に至ります。

町ではこのほど、電気ショックで心室細動を取り除く自動体外式除細動器（AED）を五戸中学校と五戸ドームに導入しました。救急車到着前に人工呼吸、心臓マッサージと併せてAEDを使用することにより、救急救命率の向上が可能となります。

五戸中とドームに AED導入



AEDを取り入れた救命処置を学ぶ五戸中教職員

今後、ほかの学校施設などにも順次導入し、講習会を開いて職員や関係者に使用方法の周知を図る予定です。

県統計大会で 各賞受賞



受賞者と五戸町統計研究会員の皆さん

10月18日に開催された第45回青森県統計大会で、統計調査活動に貢献した方々への各種表彰が行われました。中でも三浦順平さん（熊ノ沢頭74歳）は、国勢調査員を11回務めた功績が認められ総務大臣表彰を受賞しました。

受賞者は次のとおりです。

（敬称略）

●総務大臣表彰

三浦 順平

●青森県統計協会会長表彰

松坂千代治 角濱 伍郎

鈴木 享悦 新井山茂夫

新井山義哉 石田 律子

中里 兼一 若林 松寿

川崎 嘉彦

文芸ごのへ

〈川柳〉

木洩れ日に針孔通す手のみぎひだり あ さ (中崎)
子を教え育てる努め親にあり 本田 昭雄 (館町)
手かけしや新芽出るなり笑ありし 小林 静枝 (市川道)
彩やさし額に入れたや草もみじ 久保田玲子 (菖蒲川)
出られない出口の運チャン来るまでは 善 太郎 (五戸町)
花嫁と腕くむ父は脇見得ず 北野 小雪 (浅水)

〈短歌〉

寝たきりの亡父の口癖「ありがでい」 橘 ミネ子 (北市川)
吾に云いつづけ生家を語り 瀬川 きゑ (下大町)
黄金波農夫喜び恵比須顔 高嶋 春松 (野月)
景気上昇夢みて励む 佐々木はるの (上市川)
台風去り秋の日和や仰ぎ見し 高嶋 春松 (野月)
心も晴々夕焼けの空 鳥谷部せぬ (ひばり野)
秀才で気立てやさしきクーちゃんに 田代十志男 (上市川)
遺影で会うとはなみだとまらぬ 藤村 ナヲ (鍛冶屋窪)
天高し工事の音も高々に 高谷 トヨ (上大町)
大形通る地揺るがしつ 親鴨小鴨すいとゆくとゆく

●皆さんの作品を「文芸ごのへ」に発表してみませんか。川柳・短歌などの区別を明記し、総務課広報係へ。お待ちしております。

八幡平の紅葉楽しむ
第30回五戸町民歩こう会



毎年恒例の町民歩こう会が
10月15日、絶好の秋晴れの下
に開催されました。

今年向かったのは紅葉の名
所として知られる秋田八幡平。
老若男女60人の町民が、後生
掛周辺の約6キロのコースを
散策し、青空と紅葉の鮮やか
なコントラストを楽しみまし
た。また、散策後には温泉で
疲れをいやしました。
参加者は「天気もよく紅葉
もきれいで満足しました。友
だちも誘ってまた来てみたい。」
と笑顔で話していました。

掲示板

《みんなの健康づくりと介護予防》その⑧

福祉課 高齢化対策班
☎62-2111 内線254

ほんとうは怖い！ 「お口の寝たきり」



- ・よくかまずに物を食べる
- ・人との会話が少ない
- ・お口の汚れ

- 飲み込みが悪くなる
(むせやすい・胸がつかえる・
セキが出る・食後ガラガラ声…など)

栄養不足から
運動機能が衰え、本当の
寝たきりとなる恐れ

口腔機能が衰え、満ちに物
が食べれなくなる

口の中の細菌が食べ物と一緒に肺へ
入り、肺炎を起こす

☆食事の前に3つの準備運動と1つのマッサージ！ 食後は、お口(入れ歯)の掃除！

◆飲み込みの体操◆

- ① 深呼吸(腹式)
- ② 首の運動
- ③ 肩の上下運動
- ④ 上体を左右に倒す。
- ⑤ 「ハッパ、タタタ、カカカ、ラララ」と声を出す。
- ⑥ 深呼吸(腹式)

◆舌の体操◆

- ① 出したり引っ込めたり。
- ② 左右に動かす。
- ③ 右回り左回りにぐるりと回す。
- ④ 上下に動かす。

◆顔の体操◆

- ① 息を吸って唇を左右に引いてしっかり目を閉じる。
- ② 目と口を思いっきり開ける。
- ③ 口を閉じてほおを左右に膨らませる。

◆唾液腺マッサージ◆

- ① 耳下腺(上の奥歯のあたり)
- ② 顎下腺(耳の下からあごの先)
- ③ 舌下腺(あごの真下)

五戸でスマス X'mas



とき 12月23日(土) 14:00~18:00

ところ 中心商店街(歩行者天国)

- 14:15 インチキンレース1回目 [参加者募集]
シャモロックを走らせ着順予想。参加者には屋台村食券を進呈
- 15:00 開会式(みちのく銀行前)
- 15:10 うまっこカード抽選会
- 15:30 インチキンレース2回目 [参加者募集]
- 16:00 缶高だかコンテスト [参加者募集]
10分間で空き缶100個積み上げ競争(1チーム3人)
湯豆腐ふるまい
- 17:00 手づくりコーラス クリスマスソングの大合唱
- 17:30 イルミネーションコンテスト表彰式

☆甘酒無料サービス(歩行者天国内)
☆屋台村(かなざわ食品店駐車場内)
倉石牛煮込み・串焼き、馬肉鍋、シャモロック鍋
せんべい汁ほか

Townsイルミネーション'06
コンテスト参加者募集

飾り付け

期間 18年12月1日(金)~19年1月7日(日)
場所 庭・樹木・店頭・外壁など(外から見えるように)
方法 イルミネーション(電飾)など

審査

期日 12月11日(月)~15日(金)
基準 創作・装飾・感動・幻想性などを総合的に評価
方法 ○個人・企業・団体の部門ごとに審査
○審査員が期日内に巡回

自薦他薦問わず連絡を頂ければ確実にお伺いします。

イルミネーション観覧ツアー開催!(先着25人)
12月13日(水)16:00商工会集合
参加ご希望の方は、下記へお申し込みください。



企画 プロジェクトV (事務局:五戸町商工会 ☎62-3151)



倉石中文化祭で「看護体験教室」

五戸総合病院看護師会では地域交流の一環として、平成16年から毎年町内の中学校の文化祭で「看護体験教室」を開催しており、今年の倉石中学校で町内3校すべてで実施されたこととなります。

教室では血圧測定をはじめ白衣着用、妊娠シミュレーター、赤ちゃん人形をお風呂に入れるなどの体験コーナーを設けて看護師の仕事や育児に理解を深めてもらいました。



赤ちゃん人形をお風呂に入れる生徒



男子生徒も妊婦体験

「て、こんなに重いんだ。」「かわいい」などの声が聞かれ、8kgの妊娠シミュレーターを使った妊婦体験では「お母さんはこんなに大変な思いをしていたんだ。」「しゃがんだり思うように立ち上がれない。」などの感想を話していました。

看護師会では、今後も地域の皆様とのふれあいを大事にしていきたいと思っております。教室開催にご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

●五戸総合病院医師一覧表（12月）

診療科	職名		医師名		備考
	副院長	科長	新井田修久	田口順	
内科	副院長	科長	對馬清人	東山明弘	水曜日の午後
循環器 (糖尿病)	非常勤	非常勤	三浦昌人	大根田昭	木曜日 第1・3火曜日
	院長	院長	蝦名宣男	渡部秀一	(科長)
外科	非常勤	院長	原田昭彦	大沼忍	
産婦人科	副院長	副院長	井戸川敏彦	笹野拓也	
小児科	科長	非常勤	(弘前大学)	三上靖隆	第2・4金曜日
整形外科	科長	非常勤	(弘前大学)	深瀬栄一	金曜日・土曜日 (医療技術局長)
脳神経外科	科長	非常勤	藤原貴光	広瀬由紀	木・金曜日
眼科	非常勤	非常勤	袴田真理子	袴田真理子	火曜日
耳鼻科 いんこう	非常勤	非常勤	丸屋信一郎	(東北大学)	木曜日 第2・4金曜日
皮膚科	非常勤	非常勤			木曜日

※曜日ごとの外来診療にあたる医師名は、各科外来受付に表示してあります。
※都合により変更になることがあります。

●10月の診療科別患者数

区分	診療科	内科	外科	産婦人科	眼科	小児科	耳鼻科	整形外科	脳外科	皮膚科	計
		外来	4,239 (4,413)	649 (771)	723 (670)	913 (970)	338 (321)	604 (606)	1,911 (2,013)	734 (721)	183 (183)
入院	2,392 (2,841)	419 (326)	259 (309)	43 (36)	66 (67)	0 (0)	512 (498)	456 (415)	0 (0)	4,147 (4,492)	
4月からの延患者数	外来	30,081 (30,692)	4,649 (4,950)	4,837 (4,746)	7,107 (6,996)	2,559 (2,590)	4,215 (5,037)	13,756 (14,185)	5,154 (4,900)	1,409 (1,431)	73,767 (75,527)
	入院	18,593 (18,968)	2,582 (2,653)	1,836 (2,192)	274 (228)	301 (382)	0 (0)	3,108 (3,616)	2,818 (2,860)	0 (0)	29,512 (30,899)

※ 入院 = 毎日24時現在の在院患者延数 + 毎日の退院者数 () = 昨年度同期

情報ステーション



— 大空に夢をはこぶ町 —

町職員募集

●職種および採用予定人員
助産師・看護師 7人程度

●受験資格

昭和42年4月2日以降生まれで助産師または看護師の免許を有する方、または平成19年4月30日までに免許を取得する見込みの方

●申し込み方法

受験申込書に履歴書、助産師・看護師免許証の写し（または卒業見込み証明書）を添えて、五戸総合病院管理班へ申し込みください。

※受験申込書、履歴書は役場総務課、川内・浅田・倉石各支所、五戸総合病院管理班にあります。

●申し込み期限

平成18年12月19日（火）必着

●試験の日時および場所

受験者に直接通知します。

●採用時期

合格者は原則として平成19年4月1日付で採用する予定です。

●問い合わせ先

五戸総合病院 管理班
TEL 61-1200

成人式のご案内

平成19年五戸町成人式を次のとおり開催します。五戸町出身者であれば、現在他市町村に住んでいても生年月日が該当すると出席できます。

●対象者

昭和61年4月2日から昭和62年4月1日生まれの方

※対象者全員に、実行委員会が案内ハガキを発送しています。出欠の返信をお願いします。

●日時・場所

平成19年1月7日（日）

町立公民館

・受付

正午から0時45分

・式典

町立公民館大ホール

午後1時から

・祝賀パーティー

アピル五戸

午後3時から

※会費は1,000円で自由参加です。

●問い合わせ先

教育委員会社会教育課
TEL 62-7965（直通）

平成19年表彰式・年賀交換会

町では、平成19年の表彰式・年賀交換会を次のとおり開催します。どなたでも参加できますので、お気軽にお申し込みください。

●日時

平成19年1月4日（木）

午前11時から

●場所

町立公民館

●会費

1,000円

●申し込み先

役場総務課、川内・浅田・倉石各支所

●申し込み期限

平成18年12月15日（金）

●問い合わせ先

役場総務課
TEL 62-2111内線211

町長杯ソフトボール大会参加者募集

●日時

平成18年12月17日（日）

午前9時から

●場所

倉石スポーツセンター

●参加資格等

五戸町に在住または勤務している方（プレーヤーは4人。必ず女性1人を含むこと。登録は8人まで。）

●参加料（1人当たり）

一般 300円

●申し込み期限

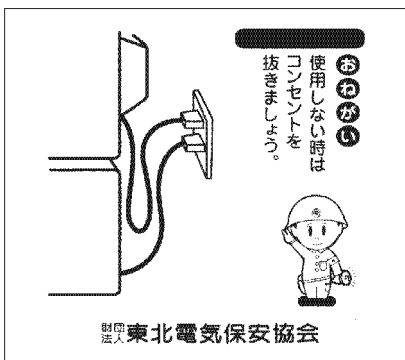
高校生以下 100円

●申し込み期限

平成18年12月7日（木）

●問い合わせ・申し込み先

五戸町スポーツ振興公社
TEL 62-2301



平成18年12月31日現在で工業統計調査を実施します

調査の対象となる製造業事業所には、統計調査員が伺いますのでご協力をお願いします。なお、調査員は必ず調査員証を携行しています。

経済産業省・青森県・五戸町

日本司法支援センター「法テラス」業務開始

日本司法支援センター「法テラス」は、法的トラブルを解決するための情報やサービスを全国各地でも受けられるよう、全国に50か所以上の事務所を置き、10月から業務を開始しました。

法的トラブルを解決するのにどのような方法があるのか分からない、どこに相談すればよいのか分からないときはお気軽にお電話ください。

●業務内容

- ・法的トラブルの解決に役立つ情報、被害者支援情報の無料提供
- ・資力の乏しい方への裁判費用等の立て替え、無料相談
- ・捜査から裁判まで一貫した国選弁護士体制の整備

●問い合わせ先

- ・法テラス(一般相談)
TEL 0570-078374
- ・法テラス(犯罪被害者相談)
TEL 0570-079714
- ・日本司法支援センター青森
地方事務所
TEL 050-33383-5552

電話のユニバーサルサービス制度がスタートします

電話のユニバーサルサービスとは、日本全国で提供されている①加入電話②公衆電話③緊急通報(110番など)のサービスのことで、

携帯電話やIP電話の普及、サービス競争などにより通話料金は大幅に安くなった反面、N.T.Tが提供するユニバーサルサービスの費用が不足する結果となりました。このため、主要電話会社56社が協力して費用を出し合う「ユニバーサルサービス制度」が開始されます。

各電話会社の負担金は、最終的には利用者からの料金収入によって賄われますが、電話会社が経営努力でねん出するか、あるいは利用者に負担を求めるとは各社の経営判断に委ねられます。利用者に負担を求める場合、請求は平成19年1月開始になります。

●問い合わせ先

東北総合通信局
TEL 022-221-0630

農地の買受人募集

大字上市川字中山1-6

田 1,745㎡

同所 田 1-7

田 1,353㎡

●申し込み期限

平成18年12月20日(水)

●問い合わせ・申し込み先

農業委員会事務局

TEL 62-2111内線431

県民手帳好評発売中

平成19年版県民手帳が現在発売中です。付属の「ふるさと便利帳」には県内主要情報が盛りだくさんです。

○県・町の概要、主要統計、暮らしの相談窓口など

※1冊500円(色は緑と黒)

●問い合わせ先

役場企画振興課

TEL 62-2111内線235

町図書館からのお知らせ

12月から3月までの間、平日の利用時間が午前10時から午後6時までとなります。

●問い合わせ先

町図書館

TEL 61-1040

五戸小学校同窓会

●対象

五戸小学校卒業生

●日時

平成18年12月2日(土)

午前8時45分から

●内容

5学年収穫祭の見学と意見交換

●申し込み期限

平成18年11月30日(木)

●問い合わせ・申し込み先

五戸小学校

TEL 62-2820

し尿くみ取りの申し込みについて

例年11月から12月にかけてし尿のくみ取りの申し込みが殺到します。年内にくみ取りを希望する方は、12月9日(土)までに左記の業者に申し込みください。

なお、くみ取り業務は12月29日(金)から1月3日(水)まで休業となります。

●申し込み先

青森県南清掃(株)五戸営業所

TEL 62-2416

自動車税納税証明書の再発行について

自動車税の納税通知書には継続審査(車検)用の納税証明書が付いています。紛失などにより再発行を受ける場合には①自動車検査証②本人確認書類(運転免許証・保険証・旅券など)③本人の印鑑が必要となります。

代理人が申請を行う場合には①自動車検査証②代理人の本人確認書類③代理人の印鑑④納税義務者からの委任状が必要となります。

●問い合わせ先

三八地域県民局 県税部

TEL 27-5111内線357

12月の行事予定

●町民カレンダーと合わせてご利用ください。
●行事についての問い合わせ
TEL62-2111 五戸町役場

- 2日(土) クリスマスコンサート
18:30~ 町図書館
※時間が変更になりました。
- 17日(日) 町長杯ソフトバレーボール大会
9:00~ 倉石スポーツセンター
- 23日(土) 五戸でスマス X'mas
14:00~ 中心商店街

12月の献血

献血であなた自身も健康管理
検査サービスとして生化学検査結果をお知らせしています。

- 21日(木)
9:30~13:00 五戸高等学校
14:30~16:00 五戸総合病院

12月の相談

相談は無料です

- 5日(火) 人権特設相談
13:30~16:00 町立公民館
- 12日(火) 行政相談
13:00~16:00 倉石コミュニティセンター
13:30~16:00 社会福祉センター
- 26日(火) 行政相談
13:00~16:00 倉石温泉
- 毎週木曜日
みんなの保健室(健康相談)
13:00~15:00 役場保健衛生課
- 交通事故移動相談
日程は相談者と調整 TEL017-734-9235

お詫びと訂正

先月発行の「広報五戸」10月号8ページ「五戸総合病院医師一覧(11月)」に誤りがありましたのでお詫びして訂正します。

耳鼻いんこう科

- 誤 丸屋信一郎 木曜日
南場 淳司 第2・4金曜日
- 正 袴田真理子 木曜日
丸屋信一郎 第2・4金曜日

■公共施設の年末年始休業

	12/28 木	29 金	30 土	31 日	1/1 月	2 火	3 水	4 木
役場・各支所(一般事務) ☎62-2111		29		~			3	
五戸総合病院 ☎61-1200		29		~			3	
倉石診療所 ☎77-3111		29		~			3	
町立公民館 ☎62-7976		29		~			3	
図書館 ☎61-1040	28			~				4
スポーツ振興公社(ドーム) ☎62-2301		29		~			3	
スポーツ交流センター 倉石スポーツセンター		29		~			3	
斎場 ☎62-2111 (役場保健衛生課)					31午後~		3	
五戸・新郷の方 それ以外の方		29		~				4
ごみ収集 ☎0176-28-2654 (十和田地域広域事務組合)			30	~			3	
ごみ搬入		29		~			3	

冬の交通安全県民運動 12月11日(月)~20日(水)

運動の重点

- 飲酒運転の根絶
- 高齢者の交通事故防止
- 冬道の安全運転の推進
- 夕暮れ時の早め点灯の推進

夕暮れ時は交通事故が多発!

- ◇一日の疲れによる注意力低下
- ◇周囲が薄暗くなり始め、人や車の発見が遅れがち
- ◇交通混雑

夕暮れ時には早めにライトを点灯して、歩行者やほかのドライバーに、車の存在に気付いて注意を払ってもらい、事故を防止しましょう。 **12月は15:00点灯**

五戸町交通安全対策協議会 五戸警察署

お済みですか? 狂犬病予防注射

狂犬病予防注射の済んでいない方は、すみやかに動物病院で注射を受けてください。注射を受けると病院から「注射済証」が渡されますので、役場に持参して「注射済票」の交付手続きを行ってください(交付手数料550円)。

また、犬の死亡、所在地や飼い主などの変更があった際は役場に届出が必要です。死亡の場合は鑑札・注射済票を返納してください。

●問い合わせ先
役場保健衛生課
TEL 62-7958 (直通)

郷土探訪

「古里の巨樹を訪ねて④倉石」



大きな気根が垂れる天神様のイチヨウ

大きな気根（通称ちち）がいくつも出ている。

推定樹齢七百年といわれ、先住民族が住んでいた場所ではないかと思われる。木の下に一軒の農家があったが、今は原野のように草が生えて見落としてしまう。

上村の柏「わむらのカシワ」

（興業物）

中市中央の旧圓子武家屋敷の庭にある木で県指定の天然記念物。樹齢

七百五十年といわれる。樹

天神様の銀杏「イチヨウ」
（町天然記念物）
又重古川代と新山の中間に国道四五四号が走る。道路から約六十メートル西側の畑に巨大なイチヨウの木がある。
百石町の日本一大きなイチヨウの子どもに当たるような枝ぶりだ。根元には天神様の小さなお宮があつて、枝から

高二十二メートル、胸高直径五・四メートル。他町村からの見学



中市にある「わむらのカシワの木」

数年前、台風に遭い「木が倒伏しては大変」と樹木医の診断を受けた。結果、倒伏の

境内には夫婦縁結びのケヤキとエゾエノキが二本びったり寄り添っている。根元に半間四方のほこらがあり、若い男女が参拝している風景を見かける。

阿部沢の頂上付近に樹齢約百五十年の松が傘のように見える。付近は平安時代の遺跡として指定され、竪穴式住居跡が十数基確認されている。大久保のイチイは大蛇のごとく奇形を成し、数百年前には小さなお堂や寺跡もあつたといわれる。

この神社の松、杉、ケヤキは町指定の天然記念物だ。神社の周囲には十基以上の記念碑が建っている。

新山神社の神木

（町天然記念物）

祖の墓地在北方に三百メートル離れた杉林に残っている。

圓子家は五戸代官所支配下の緑高百石の家柄。中市村山林の山守役であったが、維新後は他町村に移り住んだ。先祖の墓地在北方に三百メートル離れた杉林に残っている。

源福寺の杉「スギ」

（町天然記念物）

倒伏防止に努めている。

危険性は少ないといわれた。それでも神社関係者は「神社のシンボルであり、あらゆる手段で守りたい」と支え棒で

中市中央の源福寺境内には、樹齢約三百年の杉が威勢よく伸びている。寺は元龜年間の開山といわれ、延宝年間に大久保から現在の地に移ってきたと伝えられる。

「メモ」

中市の菩提樹は水上墓地にあり、樹齢三百数十年と推定される。

このほか北向のカエデ、天窪山の三本松、石沢の柿の木群・しだれ桜など。石沢殿城のやまぼうしの木が枯死したのは残念。

五戸町文化財審議委員長

町の人口	
	(前月対比)
男	10,077人 (-6)
女	10,799人 (-11)
総人口	20,876人 (-17)
世帯数	6,907世帯 (-2)
平成18年11月1日現在	

12月の納期	
納期限	12月25日
町県民税	第4期
下水道事業受益者負担金	第2期

設置を確認する土嶺さん(右)と八戸広域防管協の吉井秀明理事

■八戸地域広域防火管理者協会から自動消火装置3基(土嶺とめさん宅ほか、倉石地区の高齢者世帯に設置されました。)

あたたかい善意

三浦 榮一